

アグリファイナンスについて

— 地域金融機関の取組みの現状と課題 —

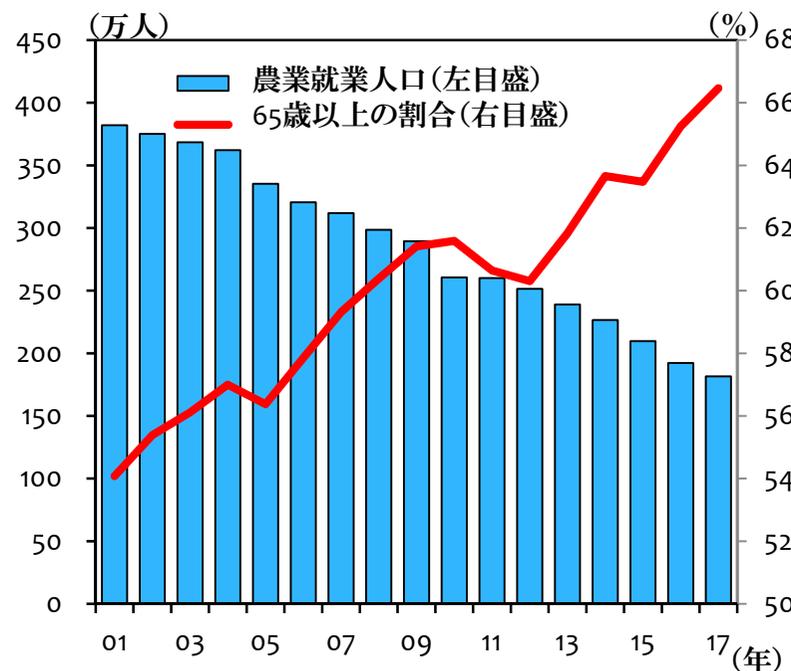
農林水産業成長産業化に向けて金融機関に
期待される役割

日本銀行金融機構局
金融高度化センター

農業の現状

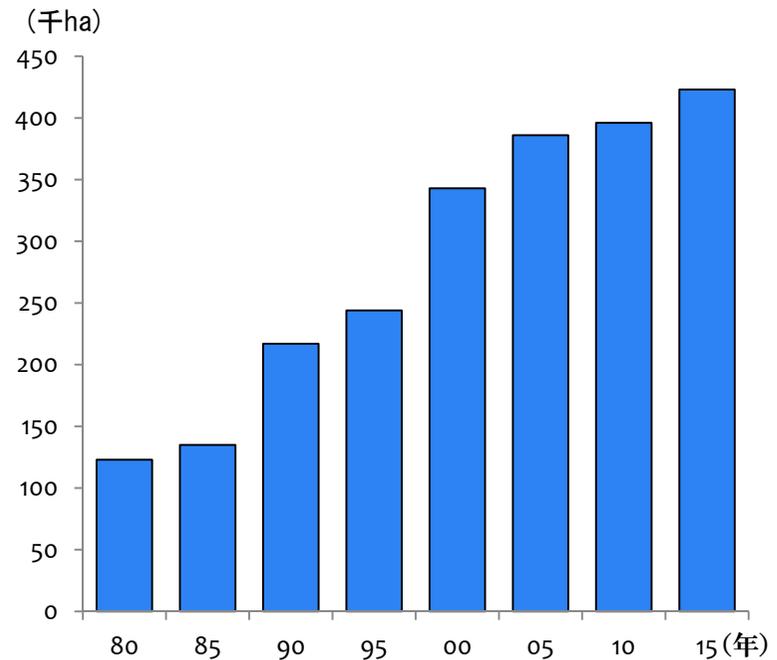
— 農業に限らず1次産業全般に停滞傾向

▽ 農業就業者の動向



出所：農林水産省「農林業センサス」
「農業構造動態調査」

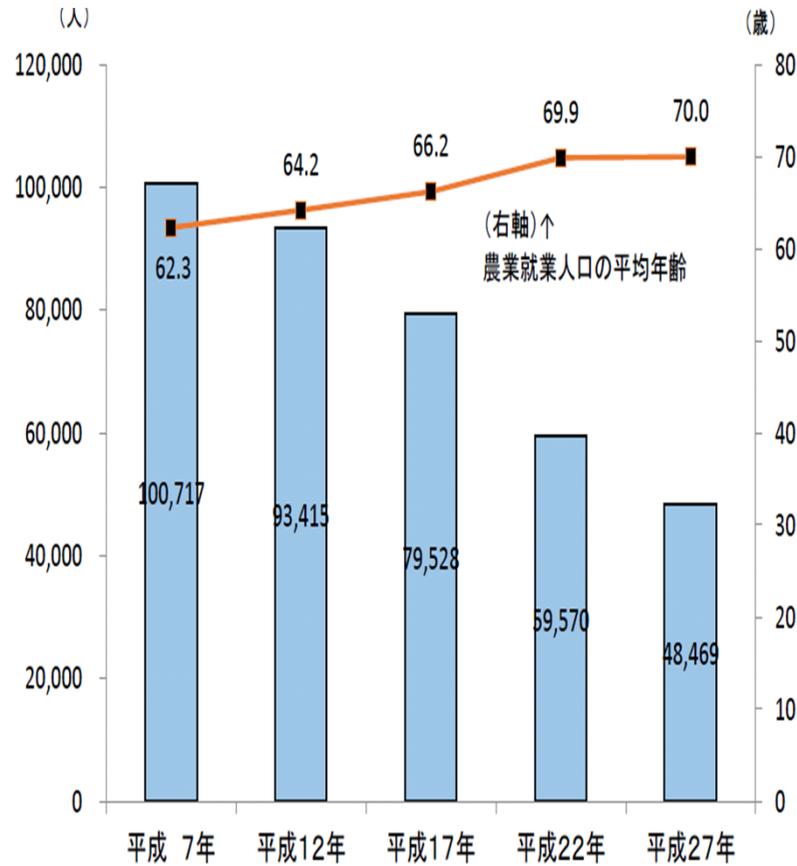
▽ 耕作放棄地面積の推移



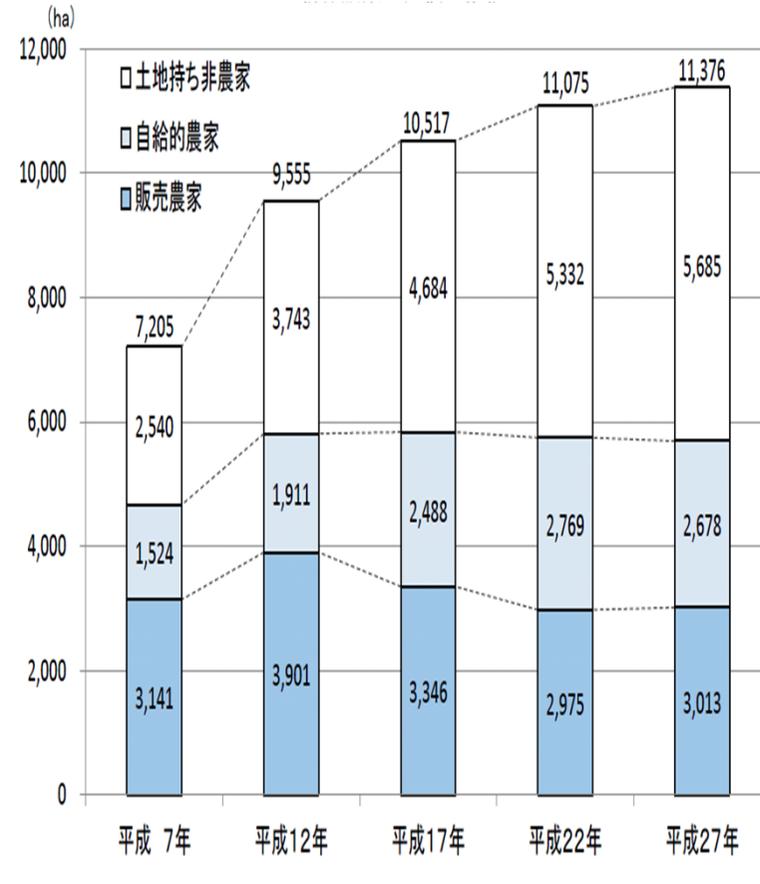
出所：農林水産省「荒廃農地の現状と対策について」

岡山県の状況

▽農業就業人口、平均年齢の推移

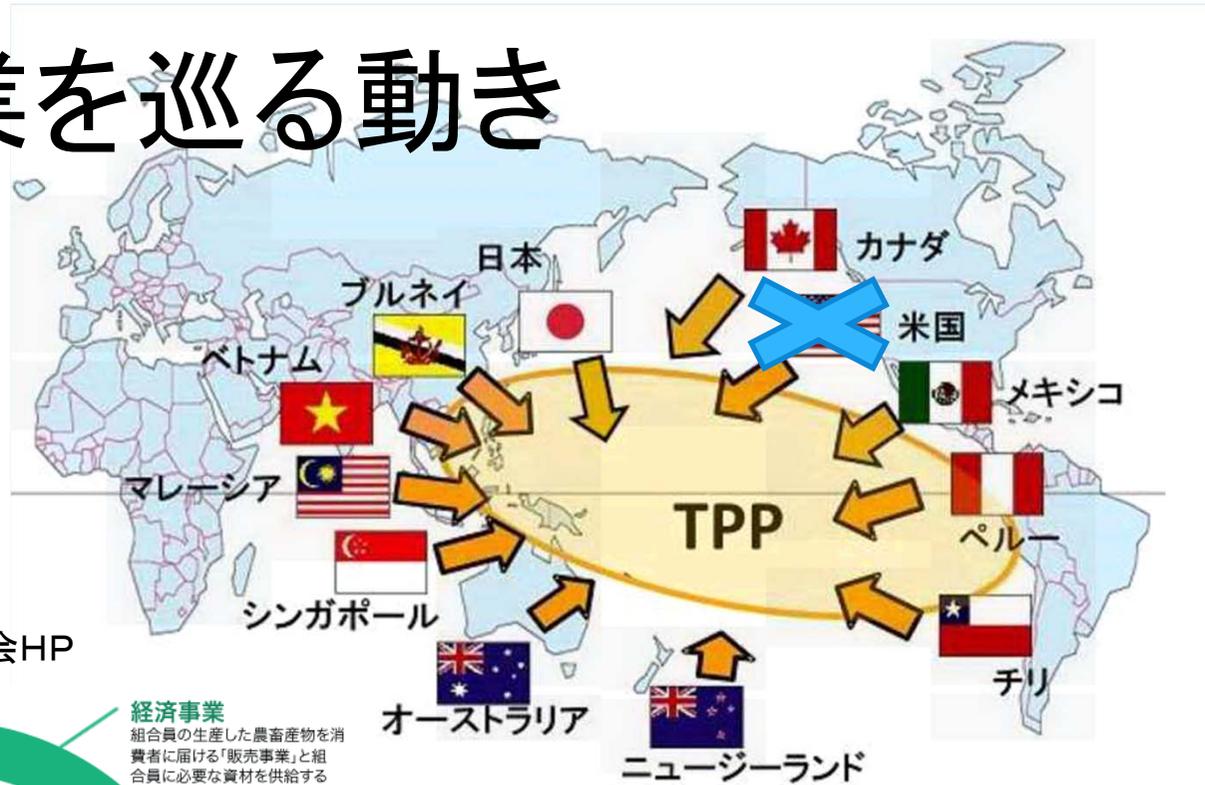


▽耕作放棄地面積の推移

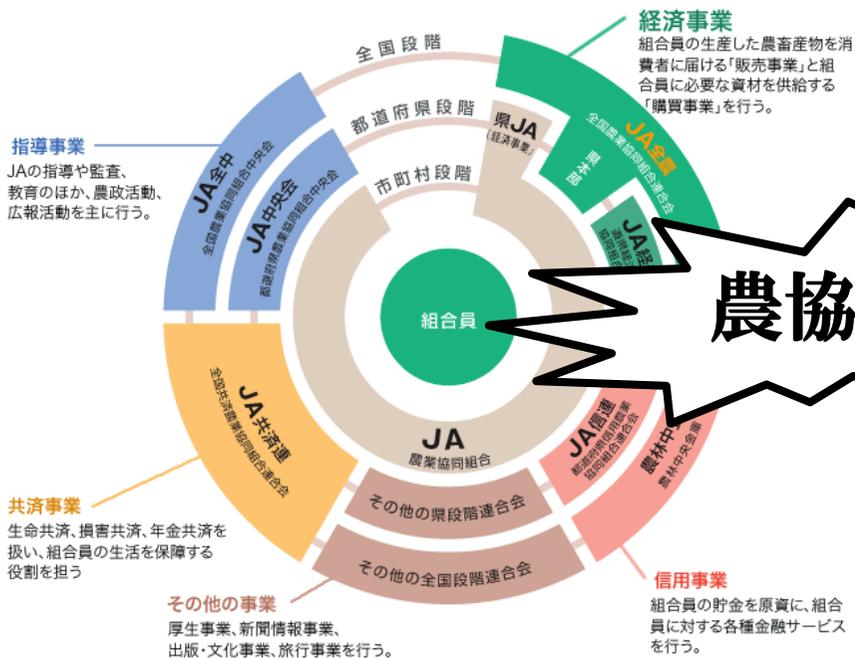


出所：岡山県庁HP、21おかやま農林水産プラン

1次産業を巡る動き



▽JAグループの組織図
出所: 全国農業協同組合連合会HP



出所: 内閣官房HP
TPP政府対策本部

農協改革

日本再興戦略 —JAPAN is BACK—

(2013年6月14日 閣議決定、抜粋)

⑤農林水産業を成長産業にする

<成果目標>

- ◆今後10年間で、全農地面積の8割が、「担い手」によって利用され、産業界の努力も反映して担い手のコメの生産コストを現状全国平均比4割削減し、法人経営体数を5万法人とする
- ◆2020年に6次産業の市場規模を10兆円とする
- ◆2020年に農林水産業・食品の輸出額を1兆円とする
- ◆今後10年間で6次産業化を進める中で、農業・農村全体の所得を倍増させる戦略を策定する

日本再興戦略2016

(2016年6月2日 閣議決定、抜粋)

具体的施策 3. 攻めの農林水産業の展開と輸出力の強化

(2) i) 生産現場の強化 ④成長に必要な資金の供給

・民間金融機関による農業融資が活性化するよう、民間金融機関を対象とした研修会の開催等により農業に関連する知識の習得や農業関係者との交流を促進するとともに、株式会社日本政策金融公庫と民間金融機関との連携を強化し、農業融資のノウハウの提供等を進める。また、民間金融機関からの資金調達に際して信用保証制度が幅広く利用可能となるよう、保証制度を見直す。

新 晴れの国 おかやま 生き活きプラン

出所：岡山県庁HP

④ 攻めの農林水産業育成プログラム

マーケティングの強化とブランディングの推進、海外でのブランド確立による輸出促進、白桃の供給力の強化、次代を担う力強い担い手の育成、県産材の需要拡大と林業収益性向上対策の推進、農作物等の鳥獣被害防止対策の推進などにより、儲かる産業としての農林水産業の確立を目指します。



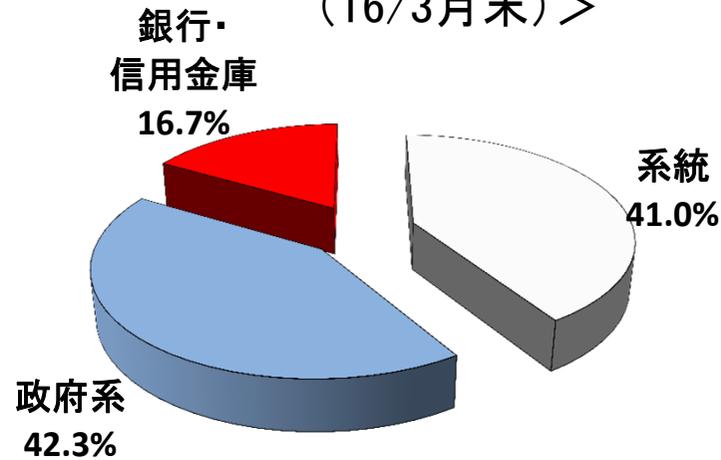
生き活き指標

◎農林水産業産出額 1,373億円/年

➡ **1,485億円/年**

農業金融の現状

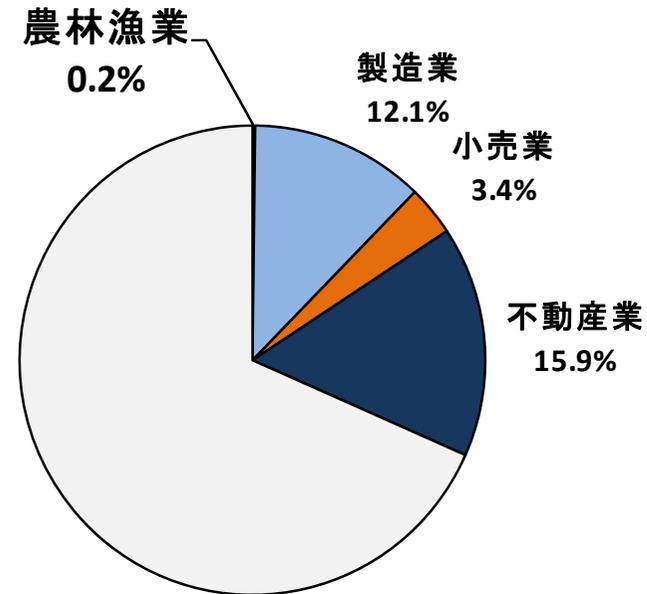
＜農林漁業向け貸出金残高
(16/3月末)＞



系統: 農林中金、信農連、信漁連、農協、漁協
政府系: 日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、
商工中金、日本政策投資銀行
銀行・信用金庫: 国内銀行(日本銀行および政府関係機
関を除く、国内法に準拠した銀行)および信用金庫

出所: 農林中金総合研究所
「2016年農林漁業金融統計」

＜国内銀行・信用金庫の農林漁業
向け貸出金シェア(16/3月末)＞



出所: 日本銀行「貸出先別貸出金」

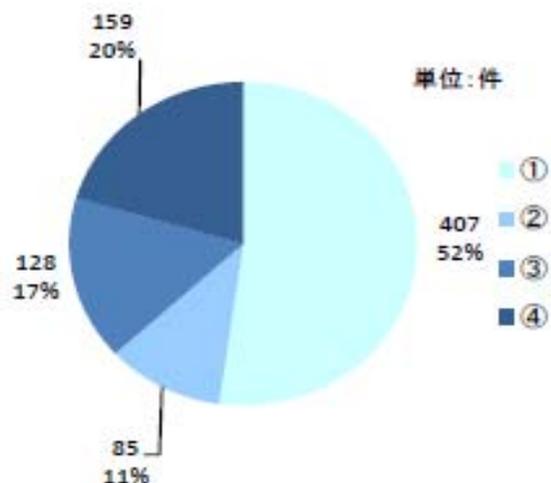
アグリファイナンス

なぜ、民間金融機関の取組みが乏しかったか

- ① 潤沢な補助金(国・地公体)や系統・制度資金(JA・日本公庫)の存在(民間金融機関による『融資』の出番はない)
- ② 1次産業者向け融資における保全面の問題(農地は担保に取りづらく換金処分が取得制限等から面倒)
- ③ 農業固有リスクの存在(自然環境の影響が大きい、仕入れ<肥料、飼料等>・販売とも市況変動の影響大)
- ④ コミュニケーション不足(『言葉が通じない』問題)
- ⑤ 農産物等1次産品の販路の確保・拡大が困難

農業融資推進の取組み方針について

農業融資推進の取組み方針
(各金融機関の取組み状況で一番近いものを選択)

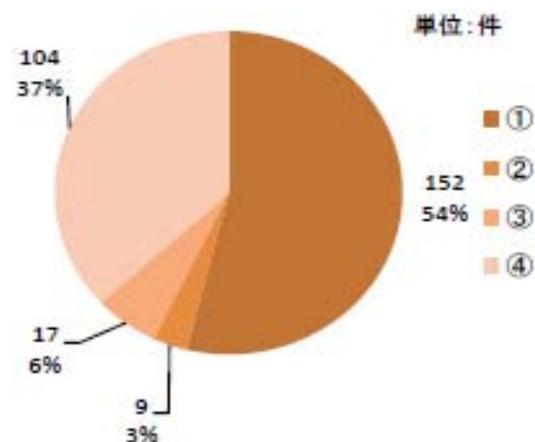


- ① 制度融資に限らず様々な融資を積極的に推進している
- ② 制度融資を中心に積極的に推進している
- ③ 目標値を設けるなど農業融資に特化した推進をしておらず、申込があれば制度融資を中心に対応を行っている
- ④ 農業融資推進の取組みはほとんど行っていない

本調査結果報告書では、①②を「積極的」③④を「消極的」と回答した金融機関として記載しています

回答概要: 有効回答数779件(有効回答率99%)

「農業融資に特化した推進をしていない」「農業融資推進の取組みはほとんど行っていない」と答えた理由(一番近いものを選択)



- ① 一口あたりの融資が少額であり、資金需要が少ない
- ② 融資の申込はあるものの信用リスクが高いため、融資実行に至らない場合が多い
- ③ 融資の申込はあるものの、信用リスクの評価方法についてノウハウがないため、融資実行に至らない場合が多い
- ④ その他

- ・ 「その他」と回答した金融機関104件のうち、「需要が少ない」又は「申込案件がない」と回答した金融機関は58件

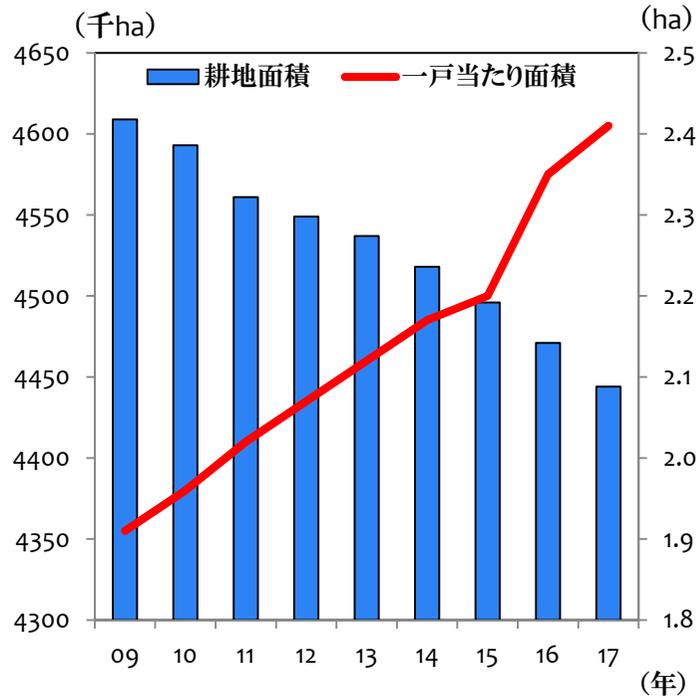
回答概要: 有効回答数282件(有効回答率36%)

* 複数回答の場合は無効回答としています。

出所: 農水省「積極的な農業融資の実現に向けた担保評価・債権回収実態調査委託事業」(2016年調査)

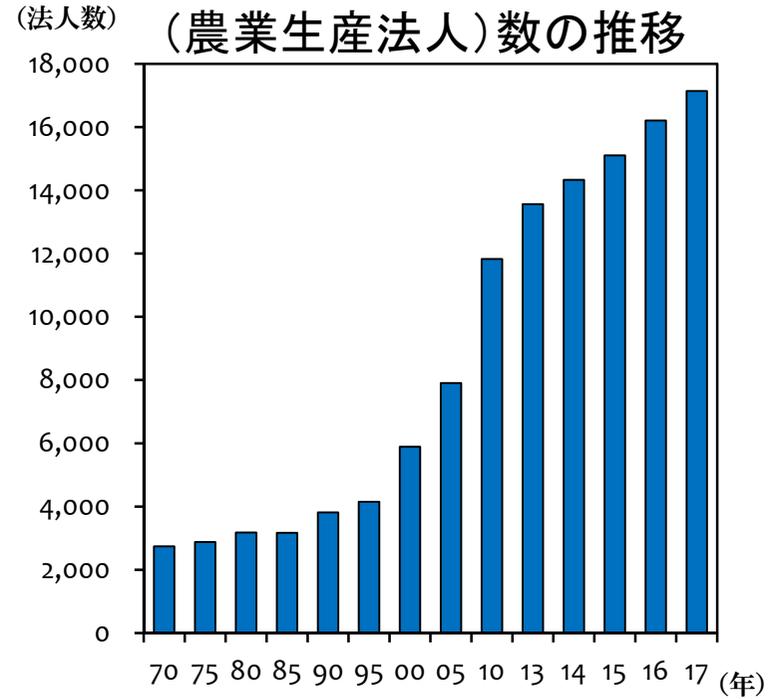
農家の大規模化

▽1戸当たりの耕地面積(販売農家)



出所:農林水産省「農林業センサス」
「農業構造動態調査」

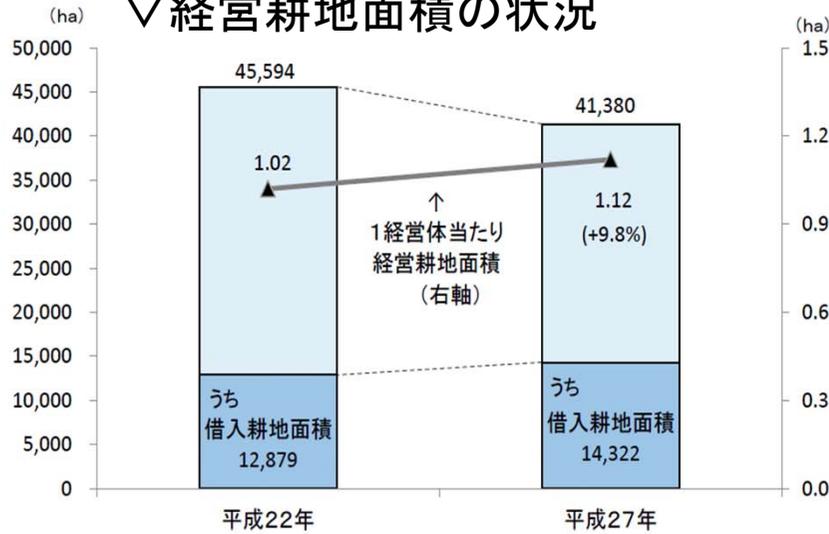
▽農地所有適格法人



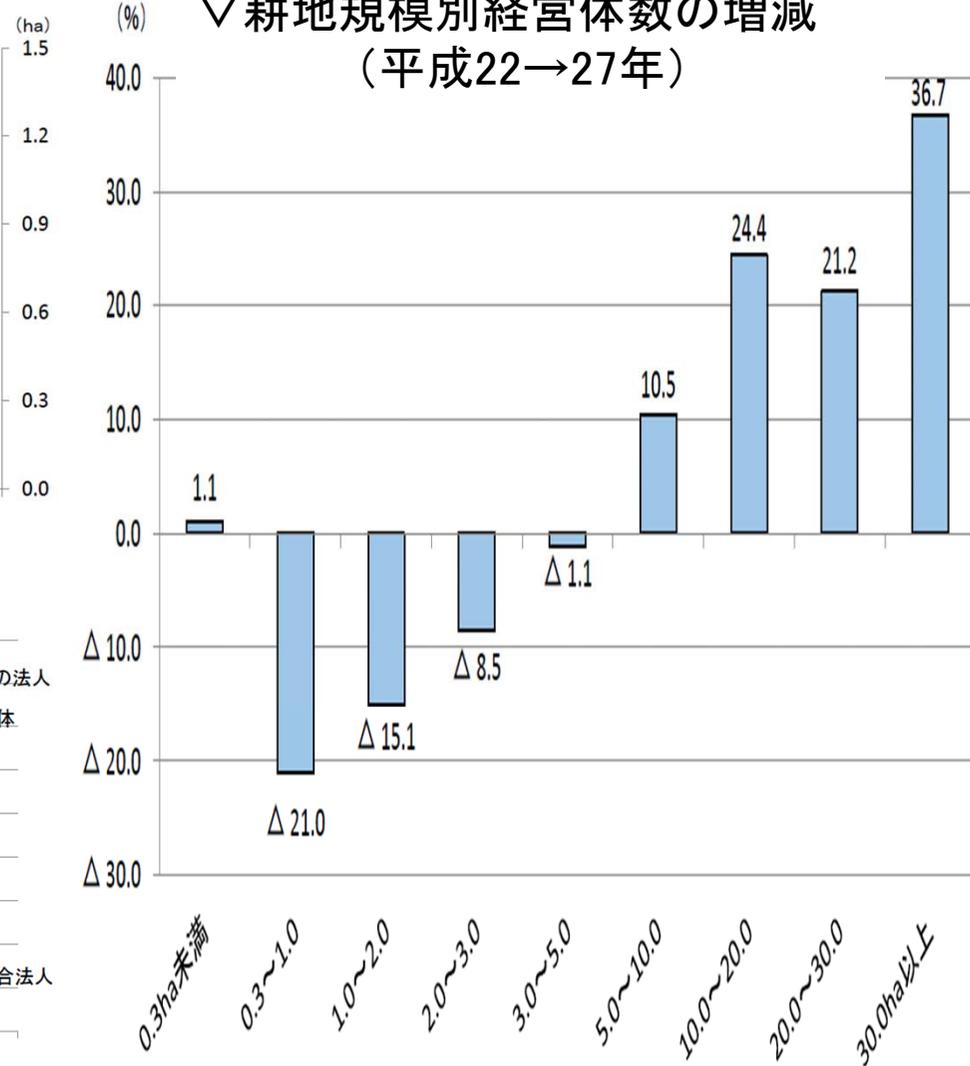
出所:農林水産省経営局調べ

岡山県の状況

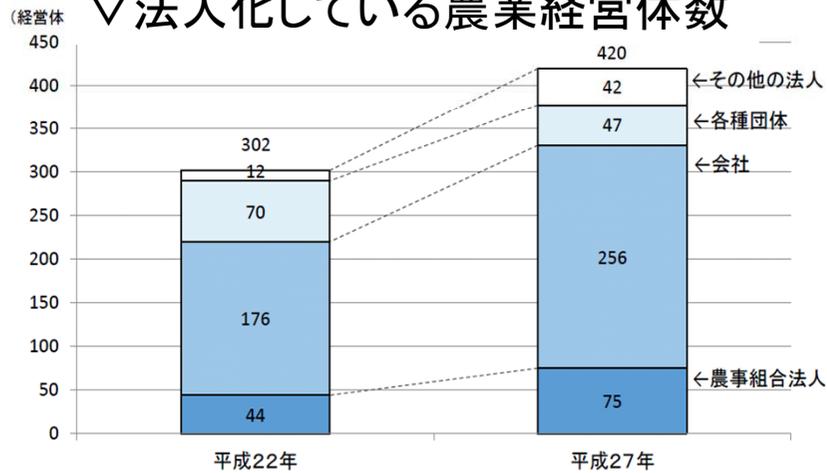
▽経営耕地面積の状況



▽耕地規模別経営体数の増減 (平成22→27年)



▽法人化している農業経営体数



出所：岡山県庁HP、農林業センサス

農業法人のメインバンク(規模別シェア)

(%、先)

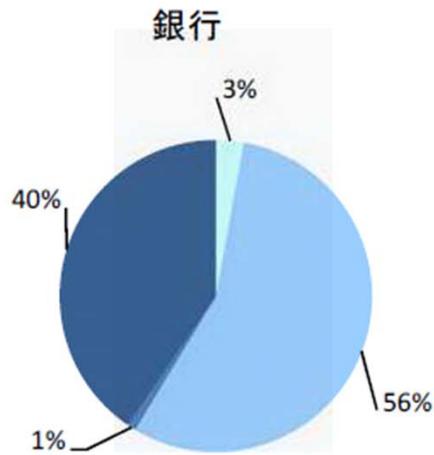
売上規模	農協	都市銀行	地方銀行	信用金庫	信用組合	メインなし	合計先数
1千万円未満	66.7	4.2	20.8	4.2	0.0	4.2	24
～1億円未満	65.8	1.5	20.5	8.0	0.8	2.7	263
～5億円未満	40.2	1.3	36.6	11.8	2.6	5.6	306
～10億円未満	20.8	4.2	50.0	11.1	2.8	8.3	72
～20億円未満	26.5	8.8	41.2	17.6	0.0	2.9	34
20億円以上	7.4	14.8	63.0	0.0	0.0	3.7	27
合計先数	338	19	238	72	12	33	726

出所：農林水産省「農業法人向け融資における実態調査(平成18年度)」

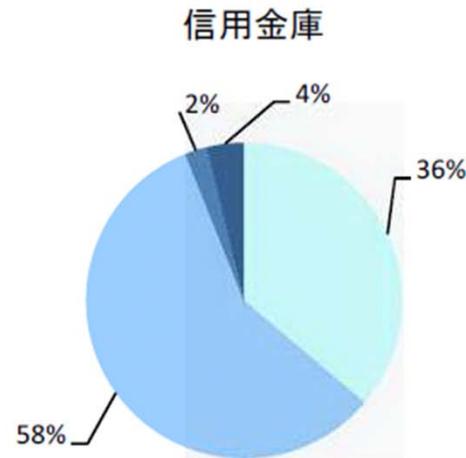
アンケート発送先数：2,609先、回収先数：798先、回収率：30.6%

金融機関別農業経営向け融資1先当たり融資残高の構成割合

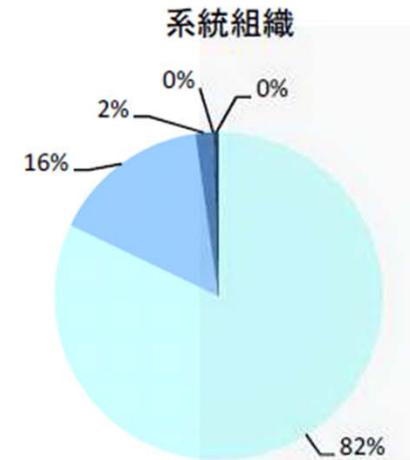
金融機関別農業経営向け融資1先当たり融資残高の構成割合



- 1000万円未満
- 1000万円以上5000万円未満
- 5000万円以上1億円未満
- 1億円以上5億円未満



- 1000万円未満
- 1000万円以上5000万円未満
- 5000万円以上1億円未満
- 1億円以上5億円未満

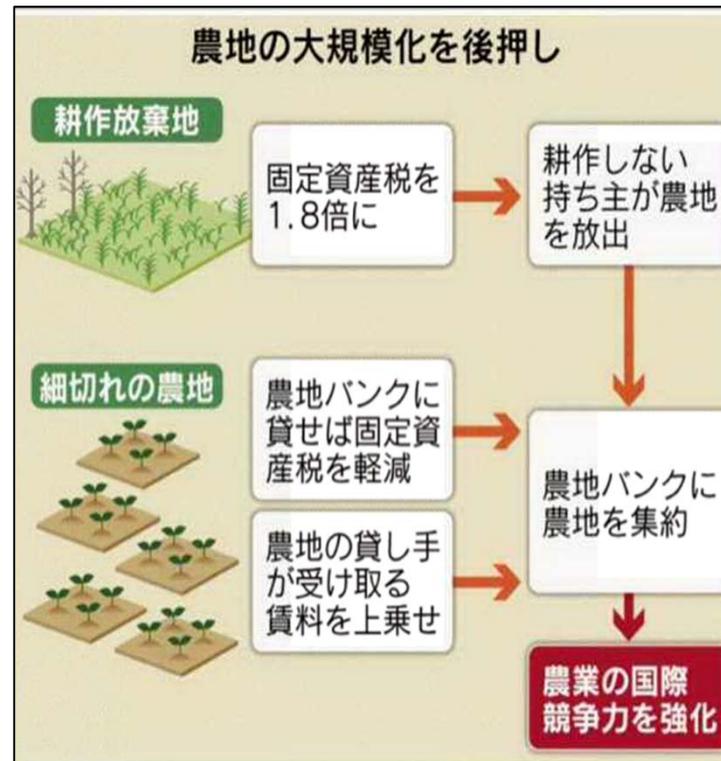


- 1000万円未満
- 1000万円以上5000万円未満
- 5000万円以上1億円未満
- 1億円以上5億円未満
- 5億円以上10億円未満

出所：農水省「積極的な農業融資の実現に向けた担保
評価・債権回収実態調査委託事業」(2016年調査)

農地の集約化・異業種の参入促進

— 農地バンク(農地中間管理機構)の活用

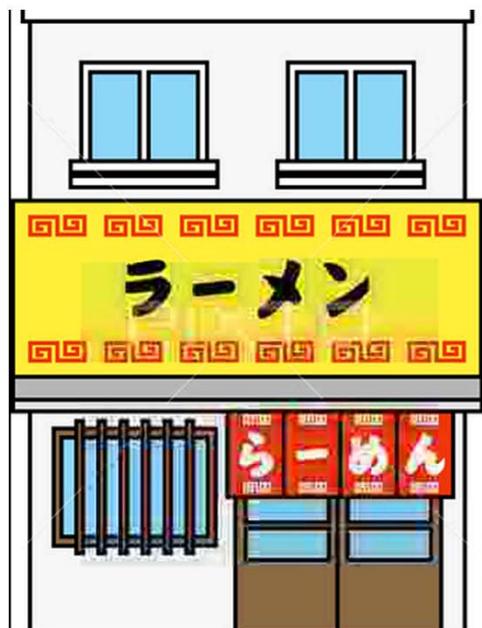


出所:農林水産省HP

▽ミスマッチ事例



高齢になったが後継者がいないため離農も視野に検討中

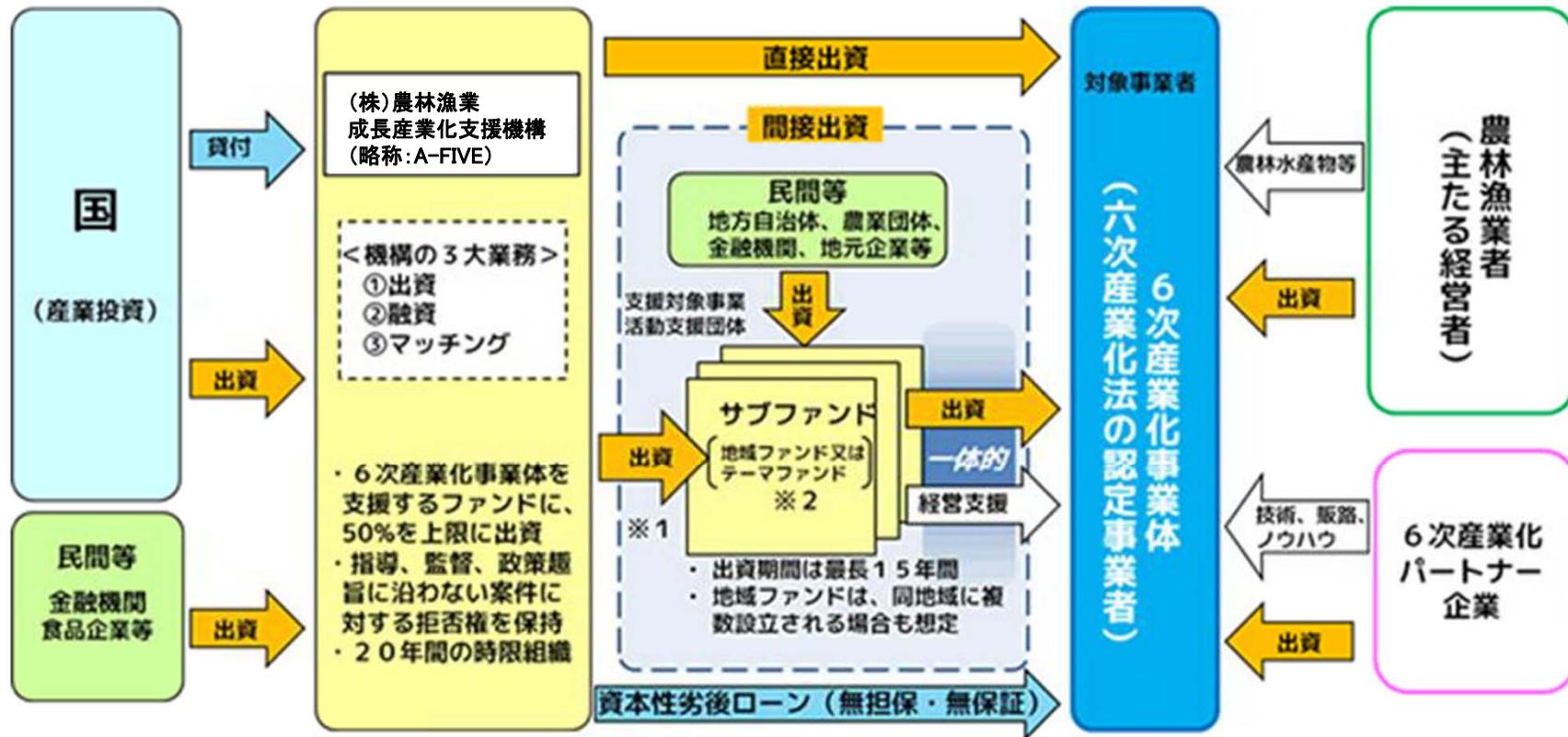


自家栽培の無農薬野菜を食材に使用して差別化を図りたい

6次産業化支援ファンド

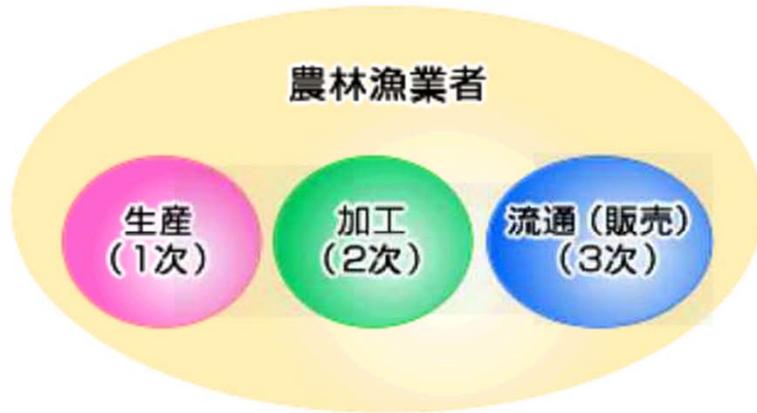
ファンドのスキーム

農林漁業成長化ファンドによる資金の流れ



出所: 農林漁業成長産業化支援機構HP

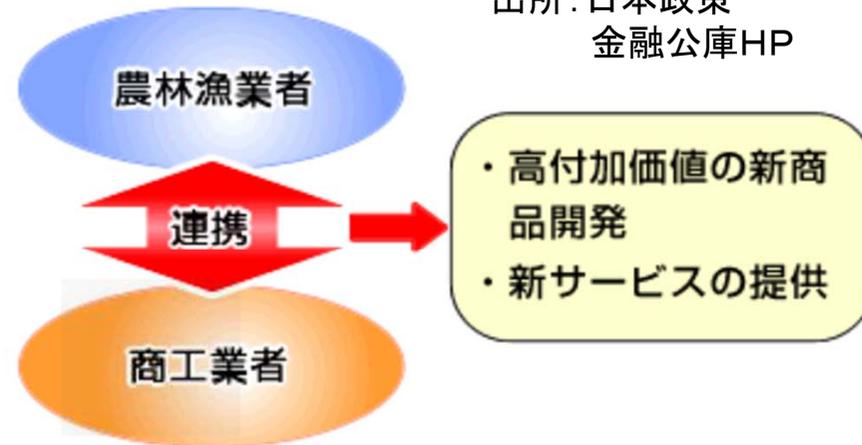
【6次産業化】



農林漁業者が生産・加工・流通（販売）を一体化

六次産業化・地産地消費
農林水産省

【農商工連携】



農林漁業者と商工業者が連携して地域ビジネスの展開や新たな産業を創出

農商工等連携支援促進法
経済産業省

1 農林漁業の6次産業化とは

農林水産省
食料産業局

○意義

「一次産業としての農林漁業と、二次産業としての製造業、三次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す」

中国四国地域

都道府県名	サポートセンター（常設拠点）
鳥取県	鳥取6次産業化サポートセンター 〔（公財）鳥取県産業振興機構〕
島根県	島根6次産業化サポートセンター 〔（株）農援隊〕
岡山県	岡山県6次産業化サポートセンター 〔岡山県商工会連合会〕
広島県	広島6次産業化サポートセンター 〔（一財）広島県森林整備・農業振興財団〕
山口県	やまぐち6次産業化・農商工連携サポートセンター 〔（公財）やまぐち農林振興公社〕
徳島県	徳島県農林水産部もうかるブランド推進課輸出・六次化推進室
香川県	（公財）かがわ産業支援財団
愛媛県	愛媛6次産業化サポートセンター 〔（公財）えひめ産業振興財団〕
高知県	高知6次産業化サポートセンター 〔特定非営利活動法人とさはちきんねっと〕

出所：6次産業化中央サポートセンターHP

東海地域

都道府県名	サポートセンター（常設拠点）
岐阜県	岐阜6次産業化サポートセンター 〔（株）OKB総研〕
愛知県	愛知県6次産業化サポートセンター 〔（株）JTB中部法人営業名古屋支店〕
三重県	三重県6次産業化サポートセンター 〔（株）三重銀総研〕

出所：6次産業化中央サポートセンターHP

もんげー岡山!

岡山県発!

農業は大きなビジネスチャンス!

企業の
農業参入に向けた

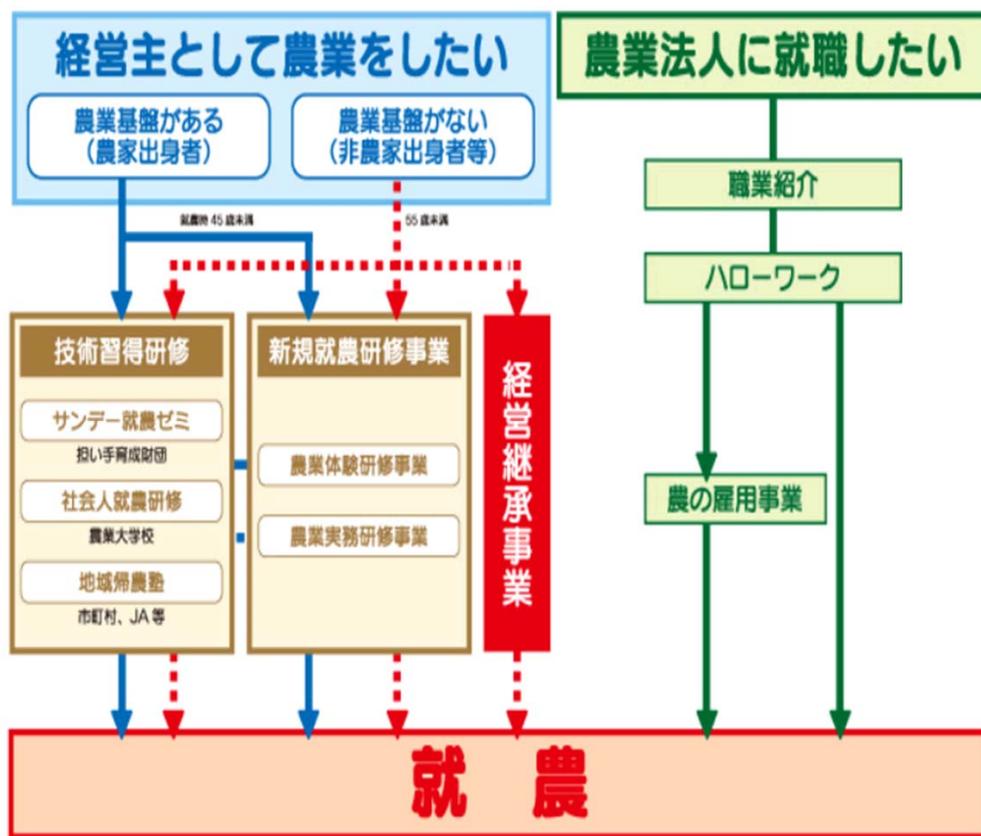
6次産業化セミナー&
現地研修会

いずれも
参加
無料

6次産業化・農商工連携に取り組む意欲ある企業、
企業化を目指す農林漁業者、6次産業事業者、関係者などが対象
希望のセミナー・研修会を選んで参加できます(先着順)

出所:岡山県庁HP、農林水産総合センターチラシ

新たな担い手支援

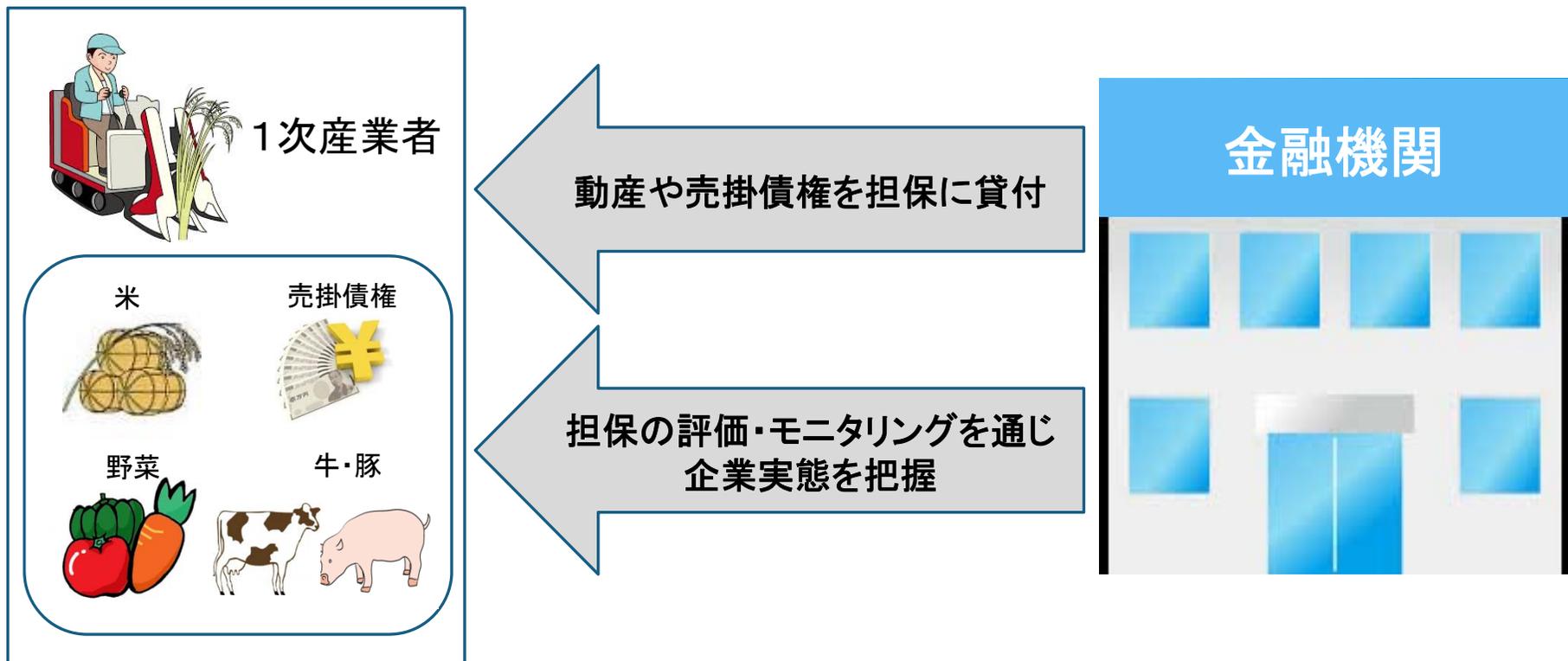


出所: 公益財団法人
岡山県農林漁業担い手育成財団HP

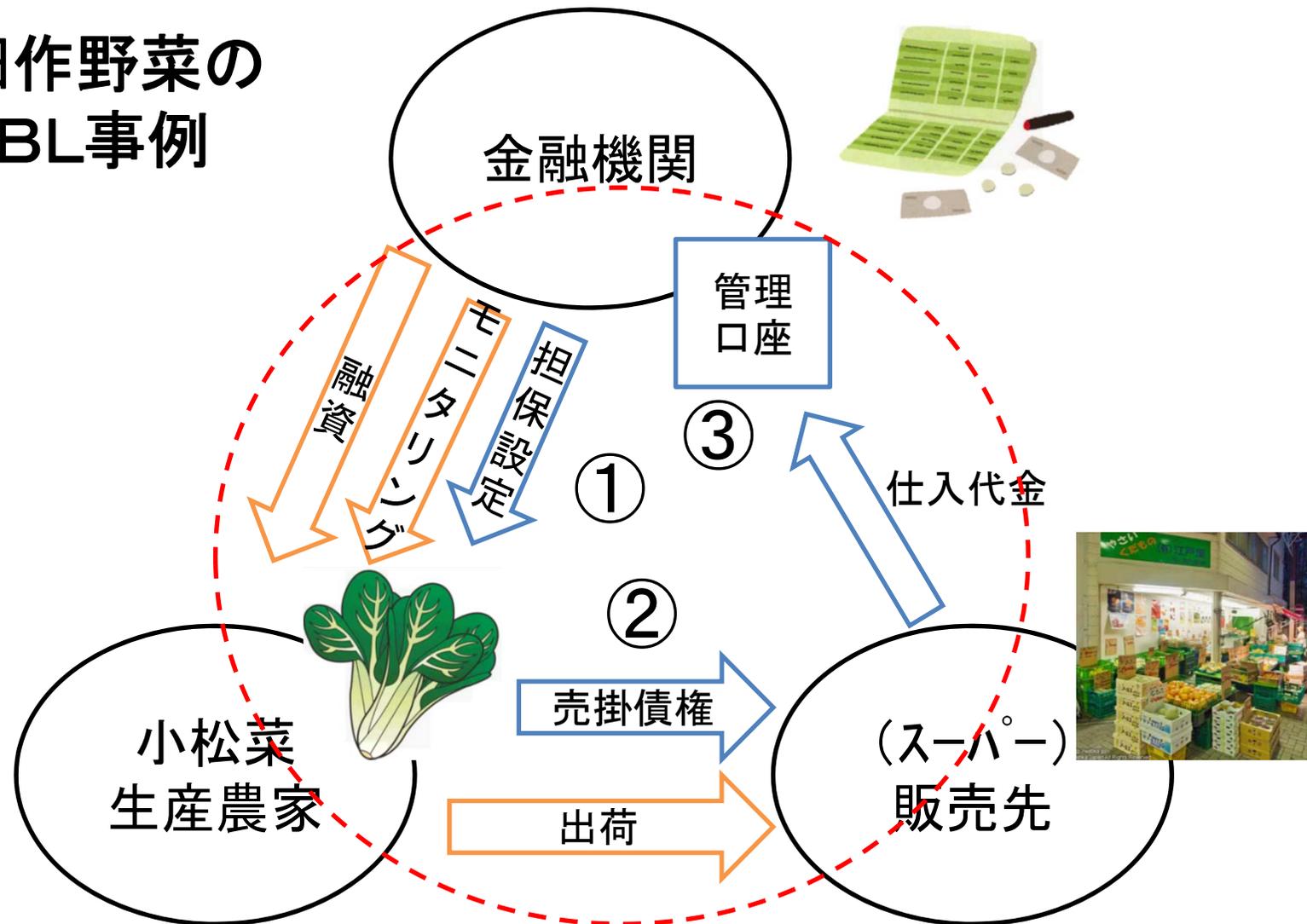


出所: 農林水産省HP

動産・債権担保融資（ABL）の活用

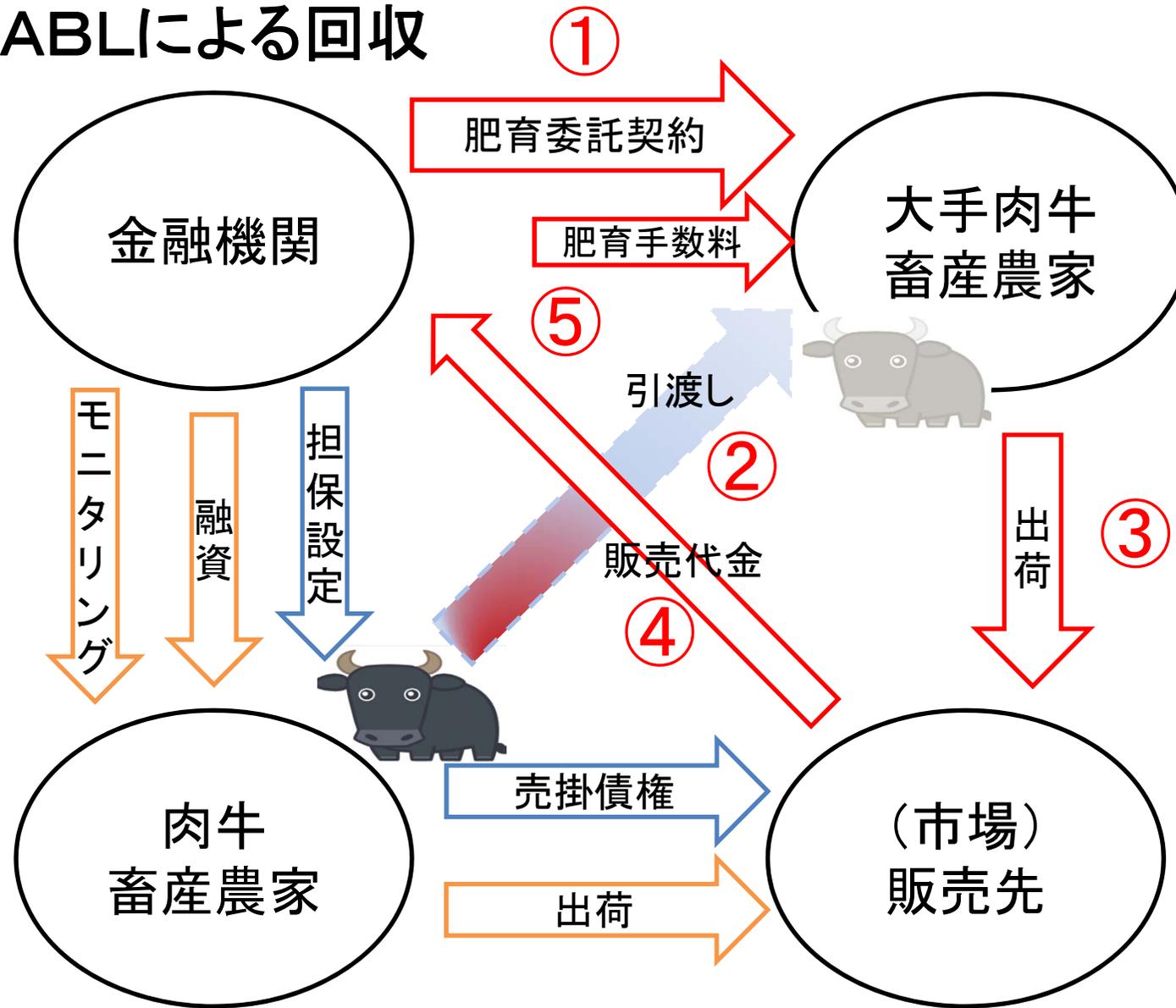


畑作野菜の ABL事例



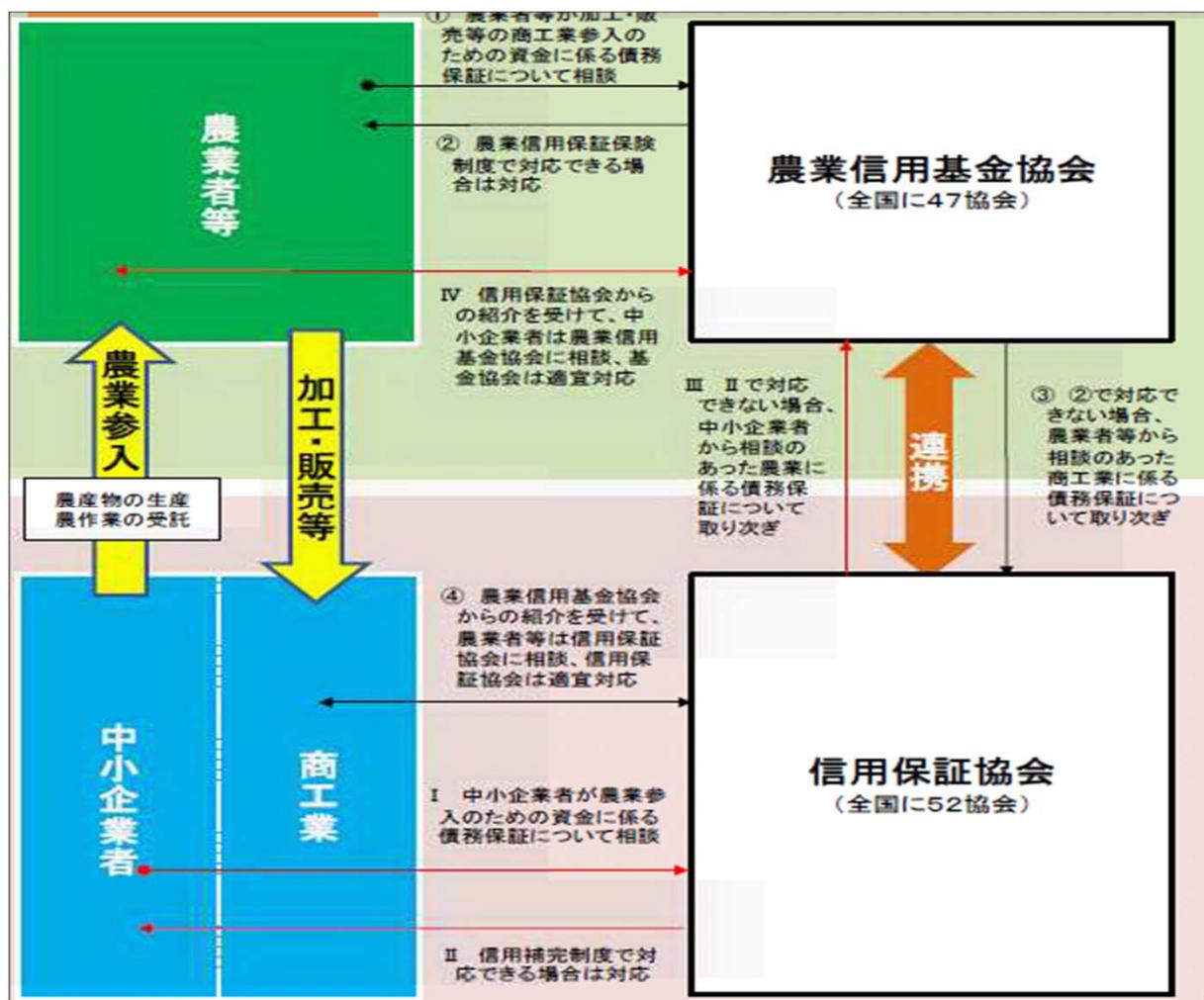
各種資料を参考に作成

肉牛ABLによる回収事例



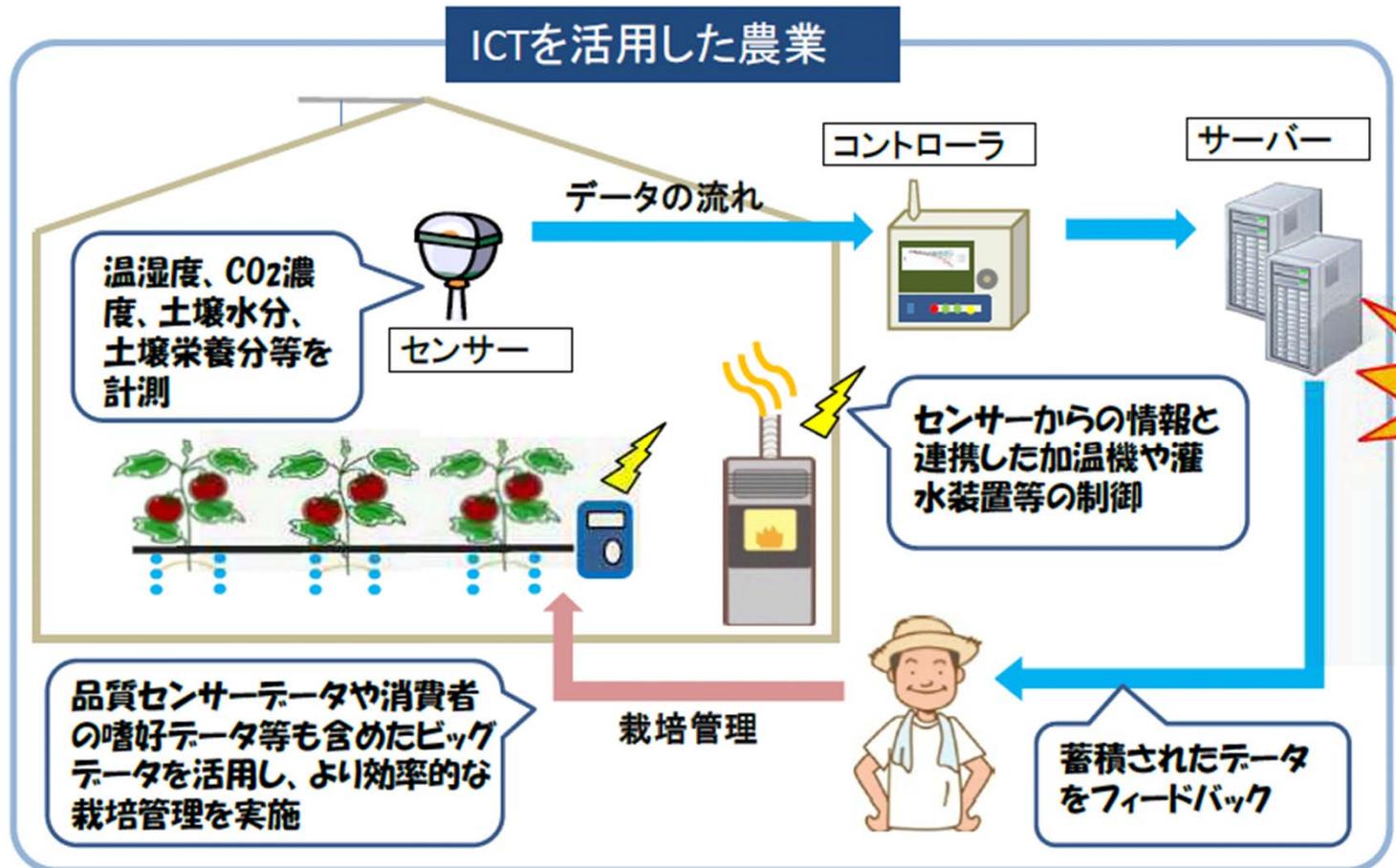
各種資料を参考に作成

保証制度の活用(保証協会、農業信用基金)



出所: 農林水産省・経済産業省作成「事例集」

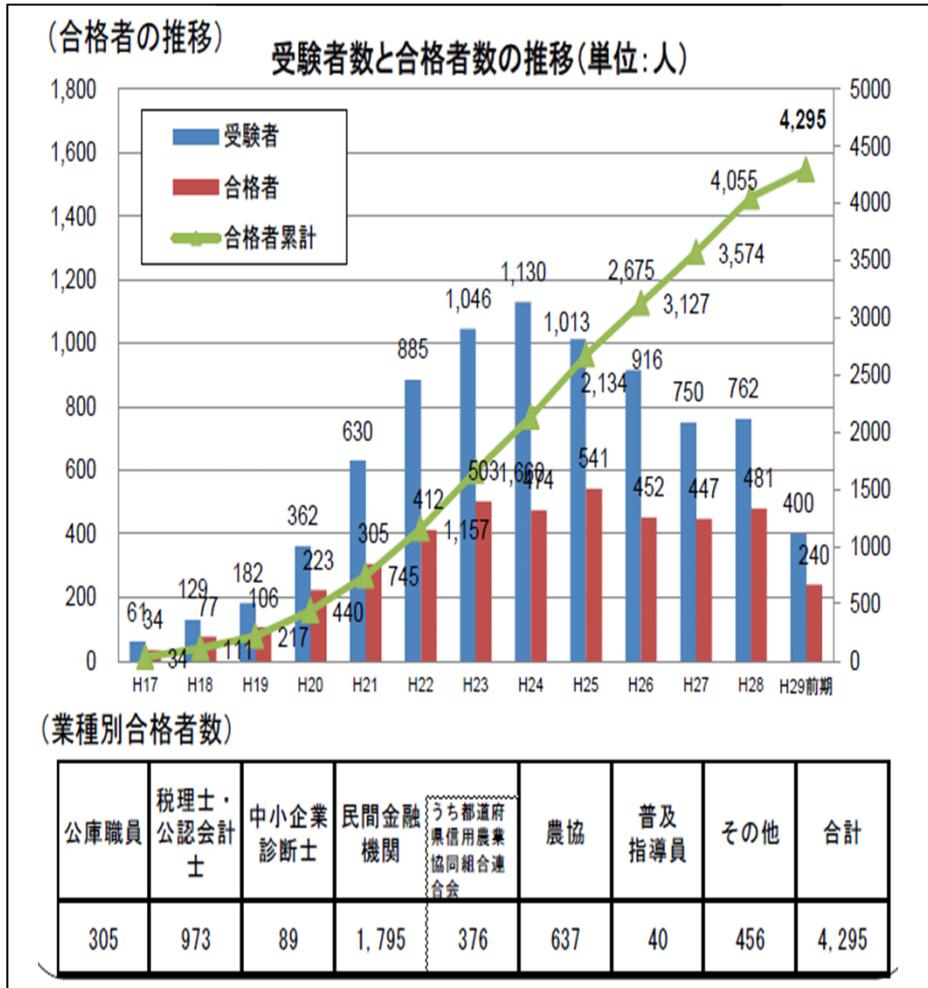
農業分野へのICT導入



出所：農林水産省「ICT農業の現状とこれから」

公的機関等による支援、セミナーの活用

▽農業経営アドバイザー制度



▽農業経営者学校



出所: 日本政策金融公庫HP
広島県庁HP

ビジネスマッチング、ネットワークの活用



主催：日本政策金融公庫

主催：農林水産省

Agribusiness Creation Fair 2015
アグリビジネス創出フェア

ABOUT 開催趣旨
アグリビジネス創出フェア2015は、全国の産学の機関が結ぶ、産村学・産品分野などの産学・産官の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介し、研究機関や産官機関と事業者との連携を促す場として開催する「技術・交流展示会」です。

SCHEDULE 開催日程
11/18 (水) - 20 (金) 10:00 - 17:00
東京ビッグサイト 第6ホール

出展者募集開始のご案内
 ＊アグリビジネス創出フェア2015 出展要項 [PDF](#)
 ＊アグリビジネス創出フェア 申込書 [PDF](#)
 ※ 出展要項と申込書をご確認の上、申込み手続きをお願いします。
 ※ 申込書のエクセルファイルがダウンロードできない方はこちら [>お問い合わせ](#)

インターネット、EC(電子商取引)の活用

セキリテ
マイページ | セキュリテとは | 会員登録(無料) | よくある質問 | お問い合わせ

ホーム

ファンド検索

メールマガジン購読(無料)

セキュリテセット

更新情報を見る [▼](#)

初めての方へ [▼](#)

利用を検討する事業者の方へ

[📄](#) **ファンド実績**

募集総額	47億3,789万1,100円
事業者数	192社
ファンド数	306本
償還済ファンド数	97本

[💬](#) **地方公共団体の皆様へ**

現在、当社では北海道、阿賀野市(新潟県)、大阪府、兵庫県、愛媛県、熊本県を含む地方公共団体の皆様との連携を積極的に行っております。

新たな連携のご相談、連携の実績の詳細のお問合せについてはこちらからお願致します。

[> 詳細をみる](#)

[📄](#) **セキュリテニュース**

2014.11.14
【タイで作る無農薬有機野菜ファンド】農場建設が善々と進んでいます！

2014.11.13
【プライマリー トレーニングメガネファンド】プロだけじゃない！目のトレーニングメガネでレベルアップ

2014.11.13
【正プラス(飛騨の森 クロモジファンド)】パシフィック横浜にて「日本アロマセラピー学会総会」と「日本統合医学会」の合同開催のお知らせ

かき小屋 飛梅

どびらめ

買って応援！セキュリテセット

ファンド対象事業者さん自慢の商品をネットでショッピング！

あなご一筋46年 『堺もん』の目利きと丹精込めた技で仕上げる 受付中

松井泉 堺名物あなごファンド

一口金額 3万1,710円

募集総額 1,050万円

現参加人数 35人

シリーズ セキュリテ大阪ファンズ

地域 大阪府 堺市

分野 食品製造、酒

特典 ものがもらえる

20.9%

詳細をみる

技術と情熱で追求する本物の美味しさ 受付中

北海道産 無添加生ソーセージファンド

一口金額 5万2,850円

募集総額 2,100万円

現参加人数 200人

地域 北海道 室蘭市

分野 食品製造、酒

特典 ものがもらえる

59.3% 申込

詳細をみる

富士山を眺めて箱根で育つ三島にんじん 受付中

箱根西麓三島にんじんジュースファンド

一口金額 1万570円

募集総額 315万円

現参加人数 84人

地域 静岡県 箱根西麓

分野 食品製造、酒

特典 ものがもらえる

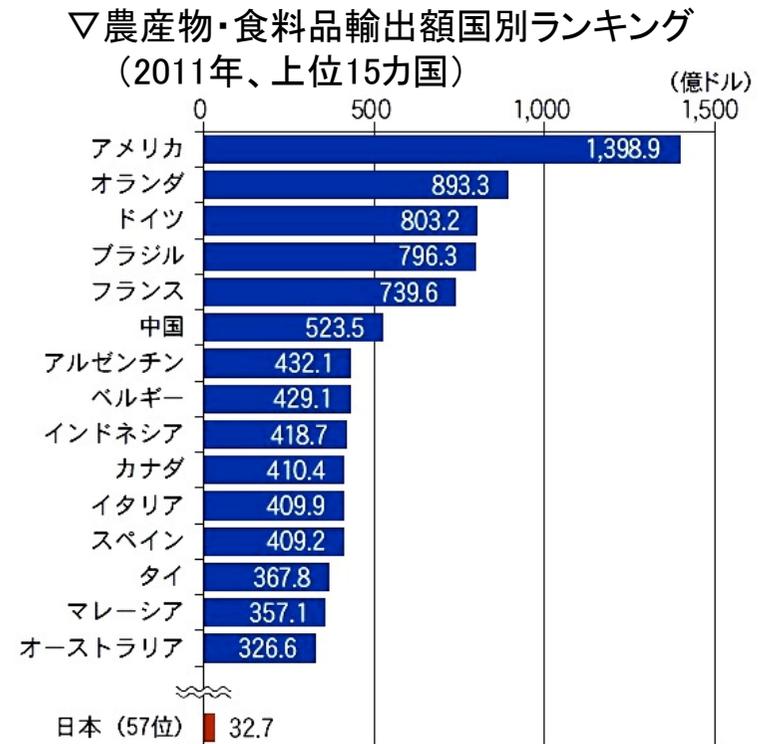
47.6% 申込

詳細をみる

出所:ミュージックセキュリティーズ、創業支援セミナー・パネルディスカッション資料

地域金融機関にとっての 農林水産業活性化の意義

- 1次産業はほぼすべての地域に存在する産業
 - 地域活性化の核となり得る産業
- 農業は「逃げない」産業
 - 地域の保有資源を再評価し、付加価値を高める工夫を行い、それを活用して地域を活性化
- 人口減少の下でも地域外・海外の需要を取り込んで成長できる産業
 - 先進国ほど農産物輸出国



出所: フィデア総合研究所「農林水産物
輸出の現状と方向性」から引用

意見交換のテーマ

- 取引先の開拓
 - 対象先はどこにいるか
- 本部による営業店支援策
- 農業のリスク
 - 固有リスクとどう向き合うか
- 関係先との連携・協調
- 6次産業化の取組み事例
 - ファンドの活用

本資料に関する照会先

日本銀行 金融機構局 金融高度化センター

石橋 由雄 電話 03-3277-3081

email caft@boj.or.jp

- 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め日本銀行金融機構局金融高度化センターまでご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、日本銀行は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。